日本国内専用

保存用

MUJI 無印良品

木製カップボード・オーク材
木製カップボード・ウォールナット材
木製カップボード・幅120ｃｍ・オーク材
木製カップボード・幅120ｃｍ・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ　ページ

重要なお知らせ（安全上のご注意）	2〜6
パーツリスト	7〜8
各部の名称	8
組立方法	9〜12
ご使用方法	13〜15
お手入れ方法	15〜16
ご使用に際して	16
製品仕様	17〜18
お問い合わせ	18

2019 年 7 月 19 日

重要なお知らせ（安全上のご注意）　必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害は損害の程度を区分して説明しています。

⚠警告　使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。	⚠注意　使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

してはいけない「禁止」の内容です。	実行しなければならない内容です。
禁止　 ぬれ手禁止　 分解禁止　 水ぬれ禁止	行う　 プラグを抜く

※1　重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。
※2　傷害とは治療や入院や長期通院を要しない、ケガ、やけどをさします。
※3　物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

組み立て、設置、移動について

⚠ 警告

禁止	●商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。 ●商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。 ●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。 ●フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。
行う	●建物の壁や天井、床などに市販の耐震用の固定用金具や固定部材で商品を固定してください。地震による振動で過度の負荷が掛かった場合、商品の転倒により、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

禁止	●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因になることがあります。 ●移動する際は、商品を引きずらないようにしてください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。 ●屋外では使用しないでください。変形や劣化により、ケガをする原因となります。
行う	●組み立ての際は、組み立てに必要なスペースを確保し、敷物などを敷いてください。床や商品にキズを付けるおそれがあります。

重要なお知らせ（安全上のご注意）　必ずお守りください。（つづき）

組み立て、設置、移動について（つづき）

⚠ 注意

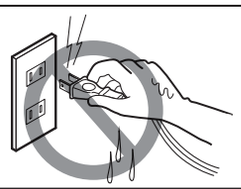
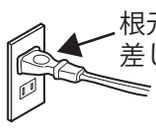
行う	●組み立ては必ず２人以上で行ってください。商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。 ●移動させる際は、収納物を取り除いてから、２人以上で移動させてください。一人で引きずるなど、無理に移動させると、ケガや商品の破損の原因となります。
プラグを抜く	●移動させる際は必ずコンセントを抜き、収納物を取り除いてから、２人以上で移動させてください。 １人でひきずるなど無理に移動させると、ケガや商品を破損する原因となります。

お願い（その他注意）

●商品は床面の平らな場所に水平になるように置いてください。ガタついた状態で使用すると商品の変形や、ゆがみの原因となる事があります。
●直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの熱、冷暖房器の風などが直接当たる場所や、湿度が極端に低い室内での使用はしないでください。商品の変形・変色や表面材の割れの原因となる事があります。

電源コンセント部の取扱いについて

⚠ 警告

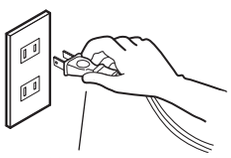
禁止	●交流 100V 以外では使用しないでください。過電圧が加わると、火災、感電のおそれがあります。 ●電源コード、プラグを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を載せたり、踏みつけたり束ねたり、キズつけたりしないでください。電源コードが傷み、断線、感電、ショート、発火、火災の原因となります。 ●延長ケーブルを使用したり、タコ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。 ●電源コードは束ねて使用しないでください。コードが過熱して発火や感電の原因となります。
分解禁止	●分解や改造、また内部の部品交換をしないでください。火災、感電によるケガや破損の原因となります。
ぬれ手禁止	●ぬれた手でプラグの抜き差しをしないでください。感電によるケガ、漏電などによる発火のおそれがあります。 
行う	●コンセントの合計容量をお守りください。コンセントの容量 1500W を超えて使用するとコンセント部が発熱し、発火するおそれがあります。 ●電源コードのプラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合に感電や発熱による火災の原因となります。  ●電源コードのプラグは定期的に点検し、ほこり等の汚れを除去してください。プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。プラグを抜いて、乾いた布等でほこりを拭き取ってください。 ●1000W 以上の電気製品は単独で使用してください。

重要なお知らせ（安全上のご注意）　必ずお守りください。（つづき）

電源コンセント部の取扱いについて（つづき）

⚠ 注意

行う	●コンセントは定期的に点検をおこない、以下の症状が見つかった場合はご使用を中止し、販売店へご相談ください。 ・コンセントの抜き差しがゆるい ・コンセント、コード、プラグが変形している ・安全ブレーカーが頻繁に作動する ・焦げた匂いがしたり、コンセントやケーブル、プラグが変形、変色している ●電源プラグを抜き差しする際は、電源コードを持たずに必ずプラグ部を持って抜き差ししてください。 電源コードに無理な力を加えると電源コードが傷み、断線や接触不良、ショートにより感電や火災の原因となります。
プラグを抜く	●商品をお手入れする際は、必ず電源プラグを抜いてください。


プラグ部を持って抜き差しする事。

本体のご使用方法について

⚠ 警告

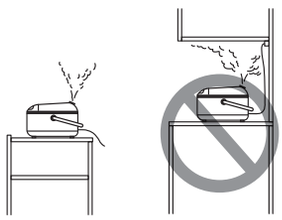
禁止	●お子さまが商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。 ●商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。 ●天板や棚に耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。 ●オーブン天板の上では電熱器やカセットコンロを絶対に使用しないでください。熱による変形や破損、火災のおそれがあります。 ●本体から引出しを出したまま、上方向から過度な力を加えたり、腰掛けたりしないでください。ケガや破損のおそれがあります。 ●引出しを同時に開けないでください。バランスをくずし、商品が転倒してケガをするおそれがあります。 ●商品が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをする おそれがあります。 ●商品はガラスを使用していますので乱暴な取り扱いはしないでください。ガラスが割れ、ケガをする事があります。（詳しくは 6 ページの「ガラス扉の取り扱いについて」の注意をよく読み、正しく取り扱いください。）
水ぬれ禁止	●本体（特に電源コンセント部）に水をかけないでください。ショートや感電のおそれがあります。
行う	●電子レンジなどの家電製品を設置してご使用される場合は、その製品の取扱説明書をよく読み、正しく設置してお使いください。家電製品の故障や火災の原因となります。

本体のご使用方法について　（つづき）

⚠ 注意

禁止

●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
●修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなり破損やケガをするおそれがあります。
●一部に過度な荷重を加えないでください。商品の破損やケガの原因となります。
●扉や引出しを開け閉めの際、可動部や隙間に触れないでください。手や指をはさみ、ケガをするおそれがあります。
●炊飯器や電気ポットなどの蒸気の出る家電製品は、オーブン天板上で使用しないでください。引き出したワゴンの上など、蒸気が拡散する場所でお使いください。熱によって商品の表面が変形や変色、また蒸気が商品の内部（特に電源コンセント部）にかかると感電のおそれがあります。



行う

●扉を取りはずす際は、落とさないように両手でしっかり保持し、周囲に小さなお子さまのいない場所で行ってください。落下によるケガや破損するおそれがあります。
●扉が確実にレールに入っているか、扉を動かし確認してください。しっかりとレールに入っていないと落下によるケガや破損するおそれがあります。
●扉を開く際、隙間に手や指をはさまないようにご注意ください。ケガをする原因となります。
●取り外しのできる棚は、棚受け具を確実に取り付けてください。中途半端な取り付けでは棚板が外れて物が落ち、破損やケガをする事があります。
●使い始めるときは、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質な方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。
●部屋の換気は定期的に行ってください。特に下記の条件ではカビやダニが生じやすく健康を害することがあります。
・湿度の高い季節
・冬季など外気が冷たく、室内温度との差により結露が生じる場合
・過度な加湿器の使用

お願い（その他注意）

●暖房器具を使用する場合は、室内温度を適正に保つようにしてください。室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。
●棚板やオーブン天板の上に熱いものやぬれたものを置いたり、ビニール等で長時間おおって使用しないでください。変形、変色、割れ、反りの原因となります。
●陶器など底のざらついたものを直接置いてひきずらないでください。凹みやキズの原因となります。
●お手入れの際は、シンナーなどの有機溶剤を含んだ布で拭かないでください。変色や変形の原因となります。
●開封後の梱包材は、自治体のルールに従い、処分してください。

重要なお知らせ（安全上のご注意）　必ずお守りください。（つづき）

ガラス扉の取り扱いについて

ガラス扉には全面強化ガラス（※1）を使用しております。強化ガラスの特徴をご理解の上、以下の禁止項目を守り正しくお取り扱いください。

※1　強化ガラスは、ガラスの表面に圧縮応力層（強化層）を作り、物理的な衝撃に対して強くしているガラスです。通常のガラスより強度に優れていますが、大きな衝撃が加わった場合や何らかの原因でキズがついた場合 は割れることがあります。特に全面強化ガラスは、破損する際に大きな音を立てて、破片が細かくなり飛散するという特長があります。本品は破片が飛び散り難いように飛散防止フィルムを貼付していますが、希に破片が飛び散る可能性があります。

⚠ 警告

禁止

- 表面にキズがついた場合には、強化ガラスは破損しやすくなります。はっきりと目視できるようなキズを発見したら、使用しないでください。
- ガラス面に手をついたり無理な負荷を加えないでください。ガラスの破損によりケガをするおそれがあります。
- 本体の周辺に転倒しやすい家具やインテリアを置かないでください。転倒し、本体破損やケガの原因となります。
- 本体の側で小さなお子さまを遊ばせないでください。

ワゴンのご使用方法について

⚠ 警告

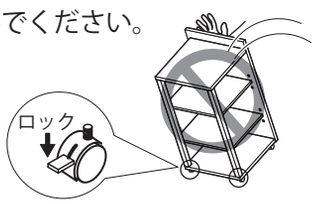
禁止

- 上段のみに重いものをのせないでください。不安定になりワゴンが転倒し、ケガをするおそれがあります。
- ワゴンの上によじ登って乗ったり、腰掛けたりしないでください。転倒によりケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

- キャスターの車輪にロックがかかった状態で、ワゴンを無理に動かさないでください。転倒によりケガのおそれがあります。
- 毛足の長いカーペットやラグの上では使用しないでください。毛にひっかかり、転倒するとケガのおそれがあります。



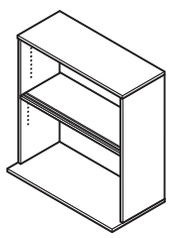
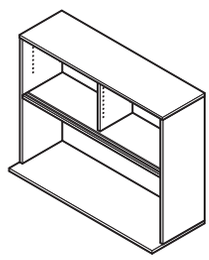
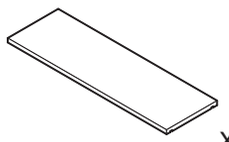
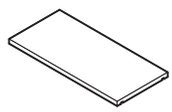
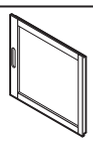
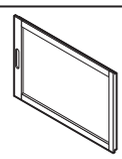
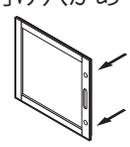
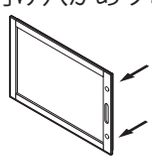
お願い（その他注意）

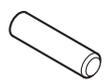
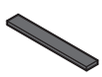
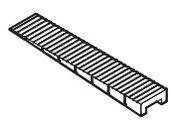
- 熱や蒸気の出るような家電製品を一時的に使用する場合は、常に最上段に設置して、2段目より下には常に置かないようにしてください。熱によって商品の表面が変形や変色をするおそれがあります。
- 床面によっては、キャスターの動作が悪くなることがあります。ワゴンの移動はゆっくりとおこなってください。

パーツリスト

オーク材 ウォールナット材 共通

※各リストは オーク材 ウォールナット材 ともに共通です。

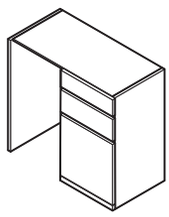
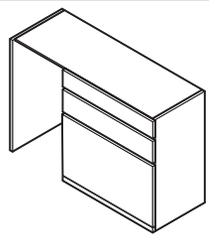
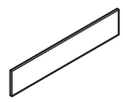
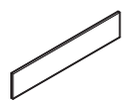
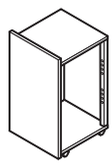
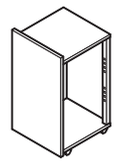
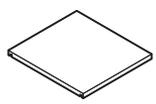
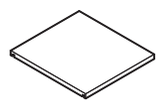
梱包１／２	部品名	木製カップボード	木製カップボード・幅120㎝
	Ⓐ上部ユニット	 x 1	 x 1
	Ⓑ棚板	 x 2	 x 2
	Ⓒ扉（左） ※上部ユニットに 取り付けてあります。	 x 1	 x 1
	Ⓓ扉（右） ※上部ユニットに 取り付けてあります。	※裏面にストッパーの 取り付け穴があります。  x 1	※裏面にストッパーの 取り付け穴があります。  x 1

梱包１／２	フィッティングパーツ ※木製カップボード、木製カップボード・幅120㎝　共通			
	ⓐ棚受け （予備２ヶ含む） x10	ⓑ緩衝材 x 4	ⓒ扉ストッパー x 2	ⓓ木ダボ  x 2
	ⓔボルト x 2	ⓕフェルト （扉用）  x 4	ⓖ水平レベル 調整パーツ  x 2	ⓗ六角レンチ x 1

パーツリスト(つづき)

オーク材 ウォールナット材 共通

※各リストはオーク材ウォールナット材ともに共通です。

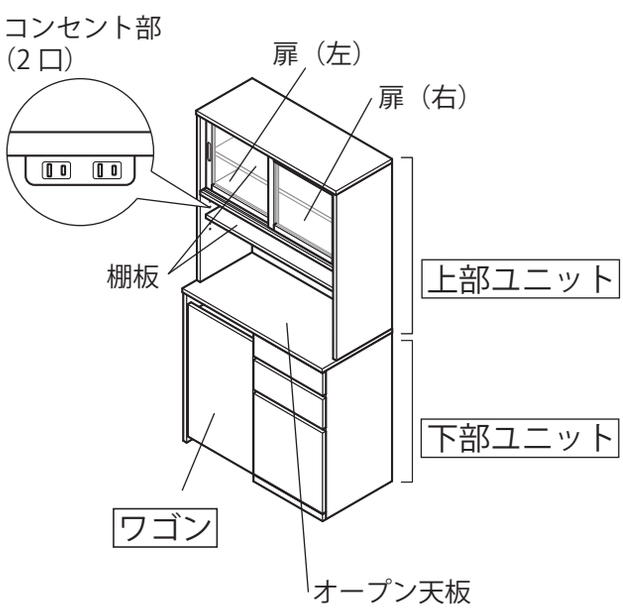
梱包 2 ／ 2	部品名	木製カップボード	木製カップボード・幅120㎝
	Ⓔ下部ユニット	 x 1	 x 1
	Ⓕ引出用仕切板 ※引出し（上段）に取り付けてあります。	 x 2	 x 2
	Ⓖワゴン	 x 1	 x 1
	Ⓗ棚板・ワゴン用	 x 2	 x 2
	フィッティングパーツ		
	ⓐ棚受け	x 8	x 8

各部の名称

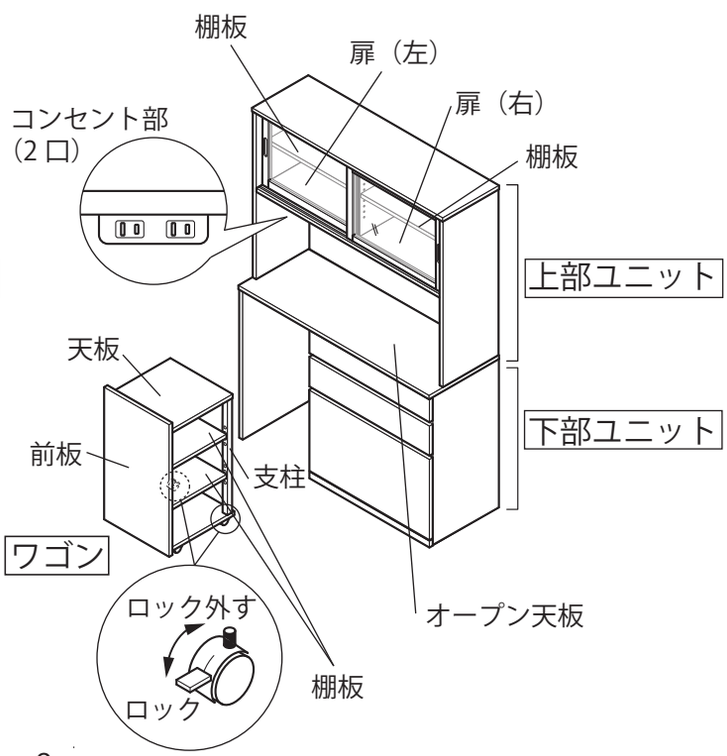
オーク材 ウォールナット材 共通

※オーク材ウォールナット材ともに共通です。

木製カップボード



木製カップボード・幅120cm



組立方法

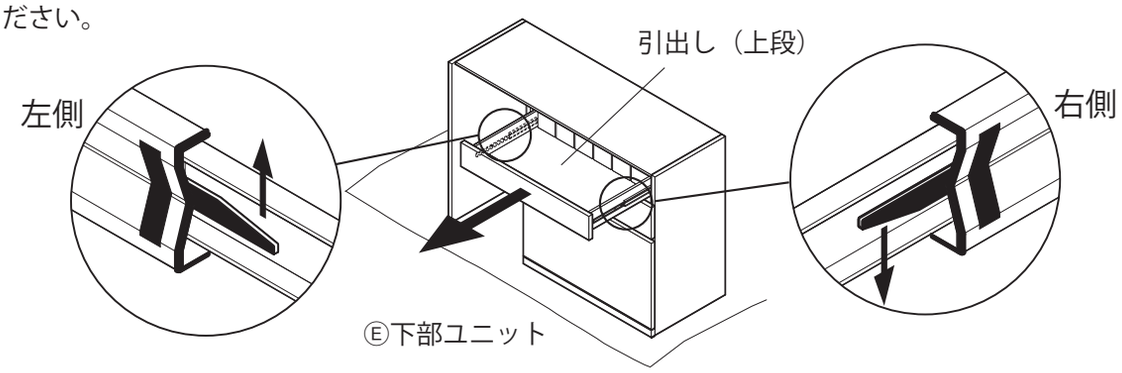
オーク材 ウォールナット材 共通

※組立方法はオーク材ウォールナット材ともに共通です。
※イラストには木製カップボード・幅120cmを使用しています。

注意	
	●組み立ては必ず 2 人以上でおこなってください。 部品の落下などによる破損やケガをするおそれがあります。 ●組み立てには付属の六角レンチを使い、電動工具は使用しないでください。 電動工具による過度の締め付けなどで製品を破壊するおそれがあります。 ●組み立て後、１週間程度経過しましたらボルトを締め直してください。 使いはじめはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損やケガの原因となります。

1 十分な組立スペースを空け、床にキズ防止用の敷物を敷いてからⒺ下部ユニットを置き、引出し（上段）を取り外します。

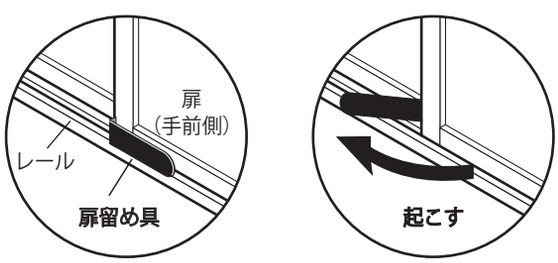
引出し（上段）を最後まで引き出した状態で、左右のレールの黒いプラスチックのストッパーを左側は上へ、右側は下へそれぞれ押してストッパーを外し、そのまま平行に引出しを取り外してください。



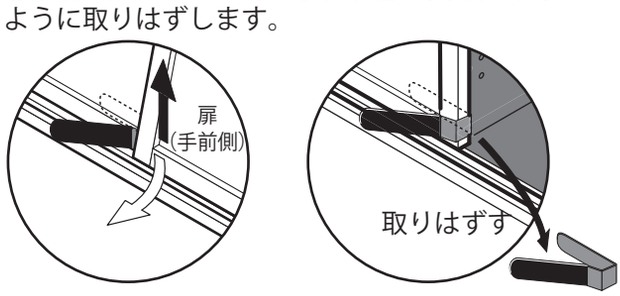
2 十分な組立スペースを空け、床にキズ防止用の敷物を敷いてからⒶ上部ユニットを置き、扉留め具をはずしながらⒹ扉（右）、Ⓒ扉（左）の順に取りはずします。

扉留め具のはずしかた

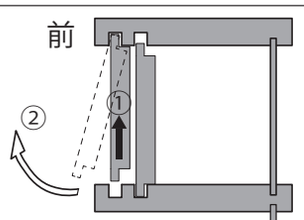
①折り曲げてある扉留め具を外側に向けて起こします。



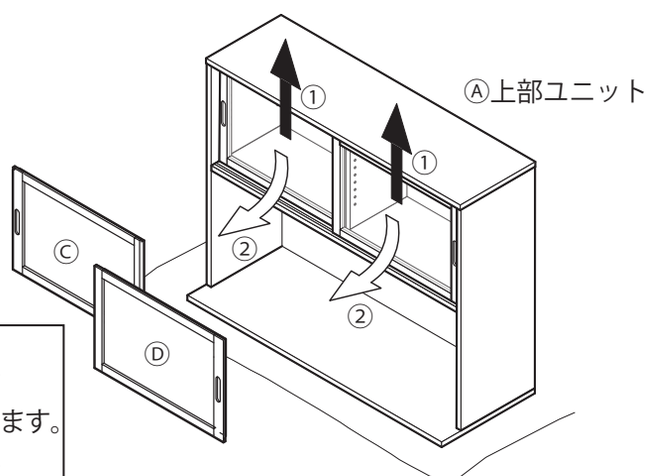
②手前の扉をはずしてから、扉留め具を広げるように取りはずします。



扉のはずしかた



①扉を上に持ち上げます。
②下側を手前に引いて取り外します。



注意	
	●扉を取り外す際は、落とさないように両手でしっかり保持し、周囲に小さなお子さまのいない場所で行ってください。落下によるケガや破損をするおそれがあります。 ●ガラス面に手をついたり無理な負荷を加えないようにご注意ください。ガラスの破損によりケガをするおそれがあります。

組立方法（つづき）

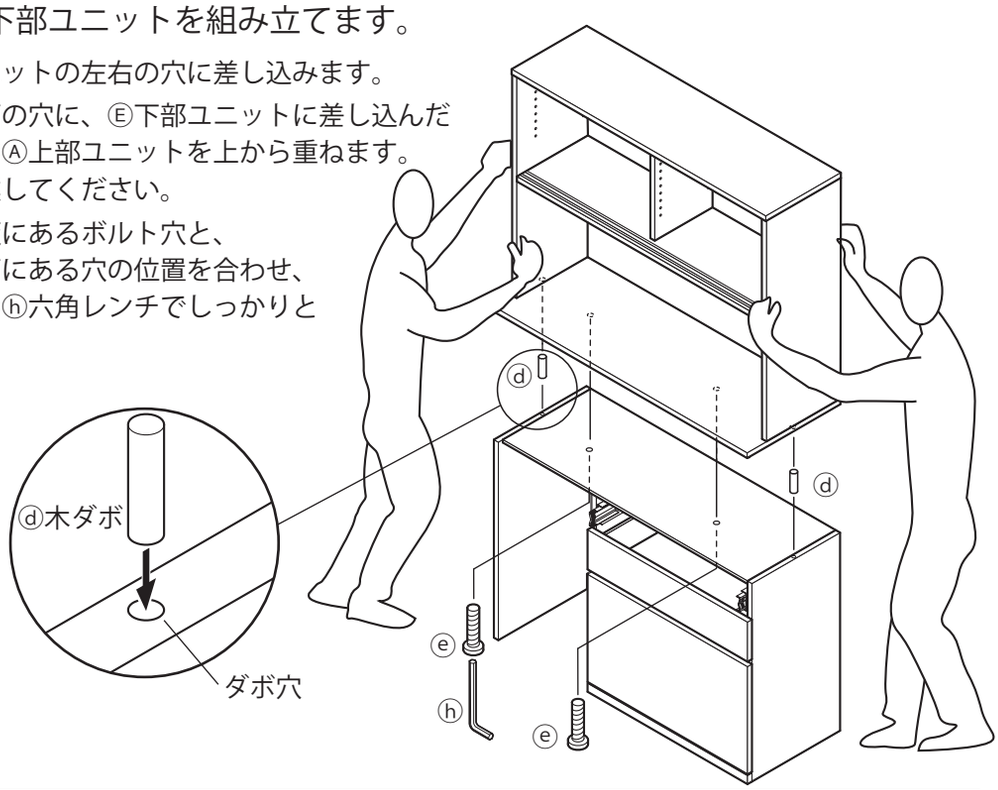
オーク材 ウォールナット材 共通

3 Ⓐ上部ユニットとⒺ下部ユニットを組み立てます。

① ⓓ木ダボをⒺ下部ユニットの左右の穴に差し込みます。

② Ⓐ上部ユニットの底面の穴に、Ⓔ下部ユニットに差し込んだ木ダボを合わせる様にⒶ上部ユニットを上から重ねます。
※必ず二人以上で作業してください。

③ Ⓔ下部ユニットの天板にあるボルト穴と、Ⓐ上部ユニットの底面にある穴の位置を合わせ、ⓔボルトを下方向からⓗ六角レンチでしっかりと締め付けてください。

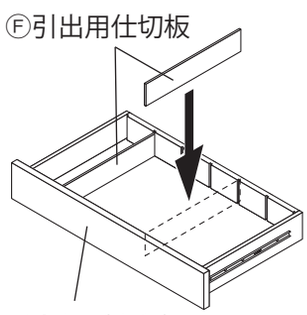


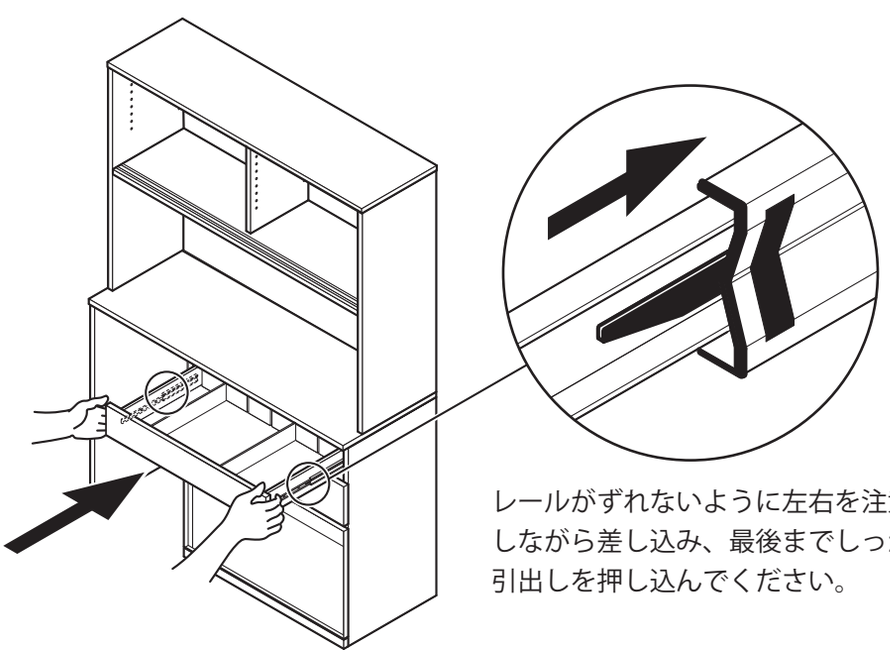
注意

- ●周囲の家具などに気をつけ、本体に手や指を挟まないように十分注意して行ってください。
- ●ボルトを取り付けないと、本体のずれや落下のおそれがあります。必ず全てのボルトで固定し、使用してください。
- ●下部ユニットの上に何も置いていない事をご確認の上、組み立ててください。
- ●組み立ての際は、下部ユニット、上部ユニット内に収納物が無い事をご確認の上、必ず二人以上で作業を行ってください。

4 手順**1**で外した引出し（上段）に、Ⓕ引出用仕切板をお好みの場所に取り付けてから引出しを、元の位置に戻します。

引出しの内部の溝に合わせてⒻ引出用仕切板を取り付けます。





レールがずれないように左右を注意しながら差し込み、最後までしっかり引出しを押し込んでください。

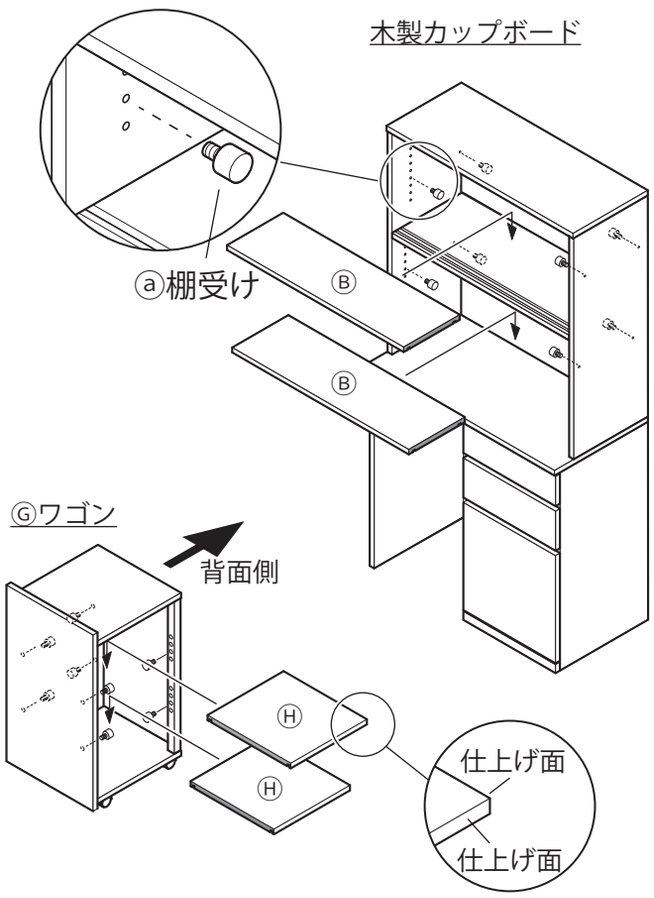
組立方法（つづき）

オーク材 ウォールナット材 共通

5 ⓐ棚受けをⒶ上部ユニットとⒼワゴンのお好みの場所に取り付けてからⒷ棚板とⒽ棚板・ワゴン用を取り付けてください。

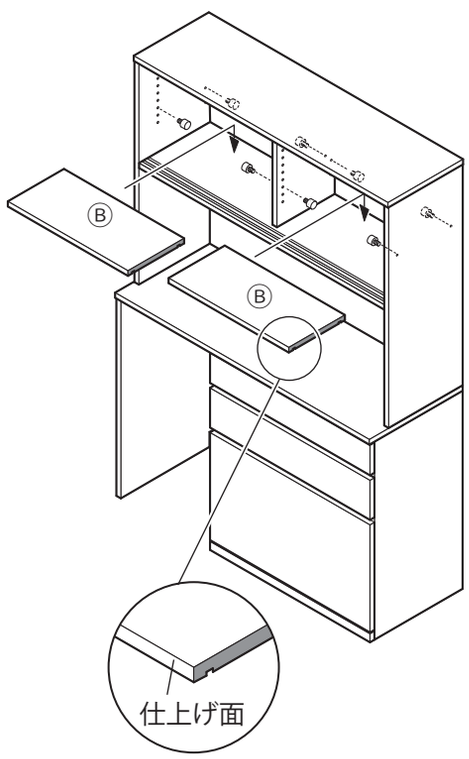
※棚板一枚につき、4ヶの棚受けを使用してください。

木製カップボード



仕上げ面を背面側にしてください。

木製カップボード・幅120㎝

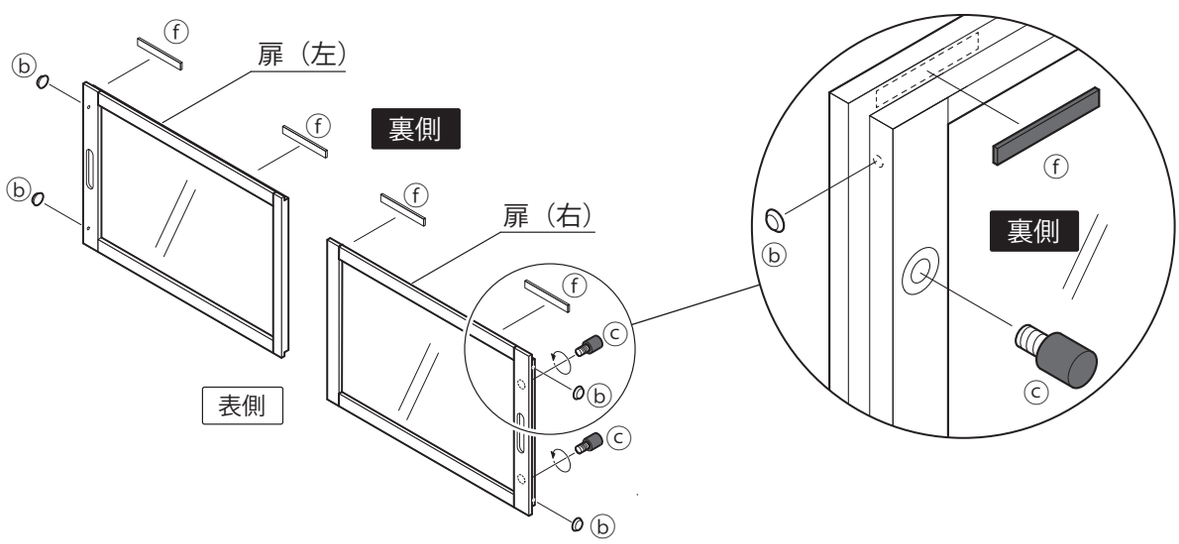


仕上げ面を手前にしてください。

6 手順2で外した扉に、扉パーツ（ⓑ緩衝材、ⓒ扉ストッパー、ⓕフェルト（扉用））を取り付けて、Ⓐ上部ユニットに取り付けます。

扉パーツの取り付け方

- Ⓒ扉（左）にⓑ緩衝材ｘ２とⓕフェルトｘ２を貼付します。
- Ⓓ扉（右）にⓑ緩衝材ｘ２とⓒ扉ストッパーｘ２とⓕフェルト（扉用）を貼付します。

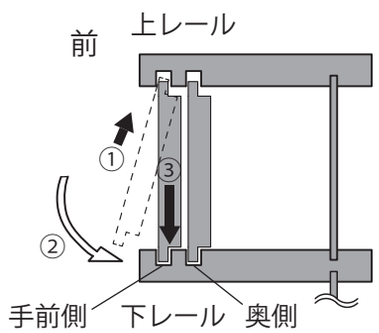


組立方法（つづき）

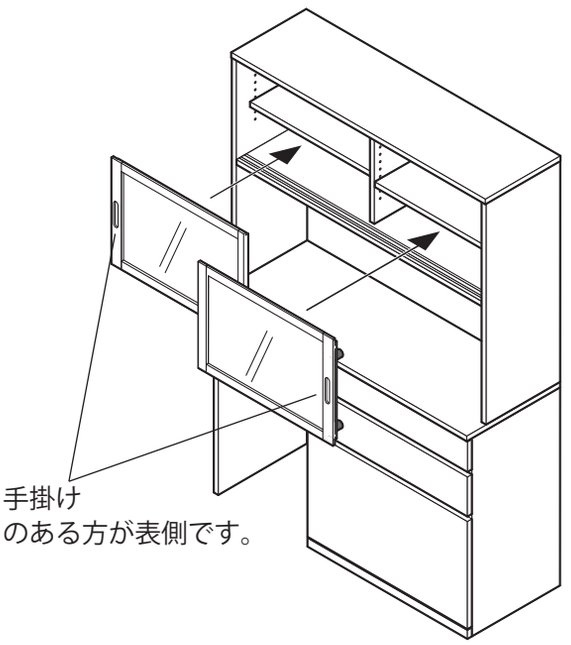
オーク材 ウォールナット材 共通

6（つづき）

扉の取り付け方



①扉を斜めにして、本体の上レールの溝に合わせて入れます。
②上レールに入れたまま、扉を起こして垂直にします。
③そのまま、下レールの溝に入れてください。



注意

- ●ガラス面に手をついたり無理な負荷を加えないようにご注意ください。ガラスの破損によるケガの原因となります。
- ●扉が確実にレールに入っているか、扉を動かし確認してください。しっかりとレールに入っていないと落下によるケガや破損するおそれがあります。
- ●扉を開く際、隙間に手や指をはさまないようにご注意ください。ケガをする原因となります。

以上で完成です。

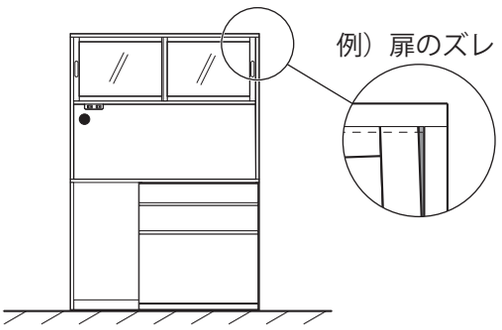
引き続き、ご使用方法の水平レベルの調整方法、引出しの取り扱いについてをご参照ください。

ご使用方法

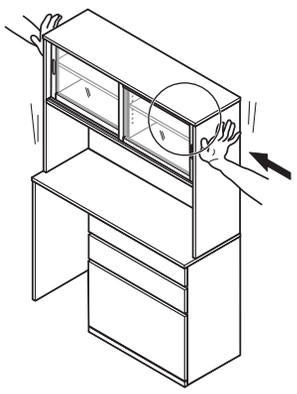
水平レベルの調整方法

この商品は出荷時に扉の調整をしておりますが、設置場所の状態により扉のズレが生じた場合は以下の手順で調整してください。（イラストには木製カップボード・幅 120 ㎝を使用しています。）

1 設置の際に、目視で扉のズレが無いかを確認してください。

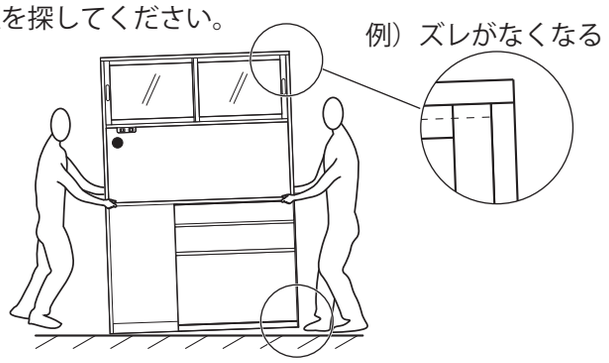


2 扉のズレがあった場合、図の様に本体の側板を左右から手で軽く押し、扉のズレが直るか確認します。直らない場合は 3 の手順に進んでください。



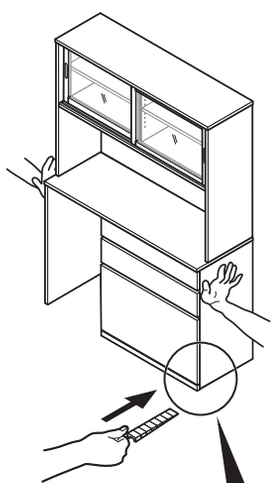
※水平な場所へ設置してください。

3 商品の左右を一人づつで支えて、左右に少しづつ傾けながら、扉のズレが無くなる位置を探してください。



※必ず下部ユニットを持って、少しずつゆっくりと行ってください。

4 手順 3 で探した扉のズレが無くなる位置で、⑨水平レベル調整パーツを差し込んでください。



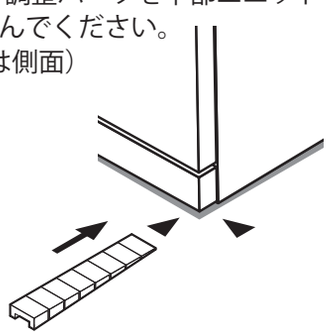
5 ⑨水平レベル調整パーツを取り付け後、扉のズレがなくなっている事を確認 したら完了です。

注意

- ●水平レベル調整を行う際、本体底面に手や指をはさまないよう、ご注意ください。
- ●水平レベル調整を行った際は、フェルトがずれていないか、ズレが生じていないかと定期的に点検の上、ご使用ください。

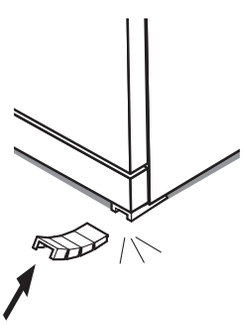
⑨水平レベル調整パーツの取り付け方

① ⑨水平レベル調整パーツを下部ユニットの下に差し込んでください。（正面もしくは側面）

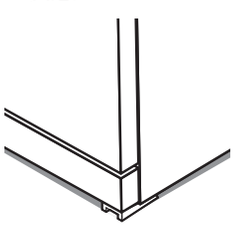


※隙間の大きさに合わせてパーツを差し込む位置を調整してください。

②余分な部分を折り取ります。



③水平レベルを調整済みの状態

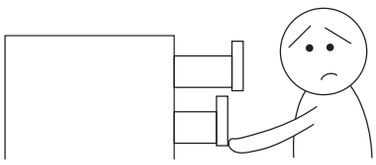


※商品底部のフェルトが外れていないか確認してください。

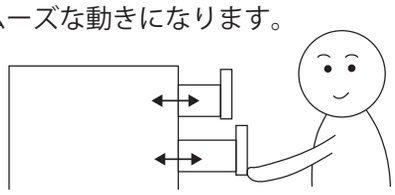
ご使用方法　（つづき）

引出しの取り扱いについて

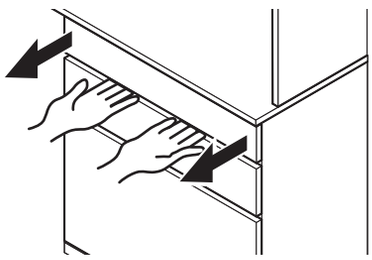
●それぞれの引出しにより、すべり方に
個体差がありますのでご了承ください。



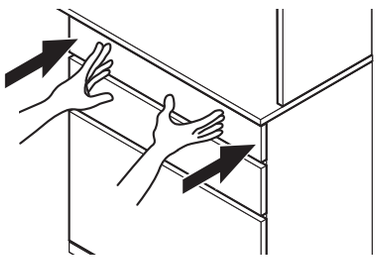
●ご使用を重ねると、馴染んできて
スムーズな動きになります。



●引出しを手前に引く際は、両手を均等に掛けて
引き出してください。片手で片寄って行うと、
スムーズに引き出せない場合があります。



●引出しの開閉時に多少硬いのは、レールの特性です。
特に閉める時には、最後まで手でしっかりと押し込
むようにしてください。

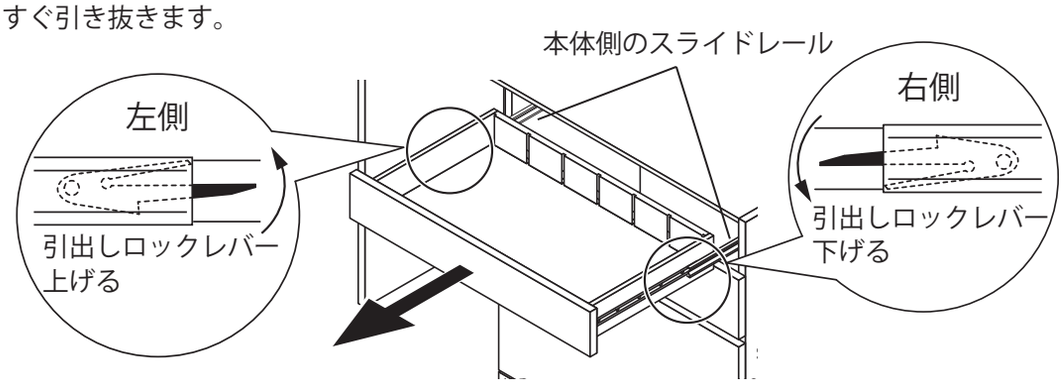


引出しの取りはずし方

⚠ 注意	●手や指をはさまないよう、ご注意ください。 ●スライドレールと底引きレールには滑りを良くするため、グリースが塗られていますので、手や指、または衣類などを汚さないように十分注意してください。 ●引出しを取りはずす際は、引出しの収納物をすべて出した状態で行ってください。

●スライドレールタイプの引出しの取り外し方（引出し上段、引出し中段）

引出しを前方にまっすぐ引き出し、図の位置にある引出しロックレバーを上下に動かしてロックを解除し、
まっすぐ引き抜きます。

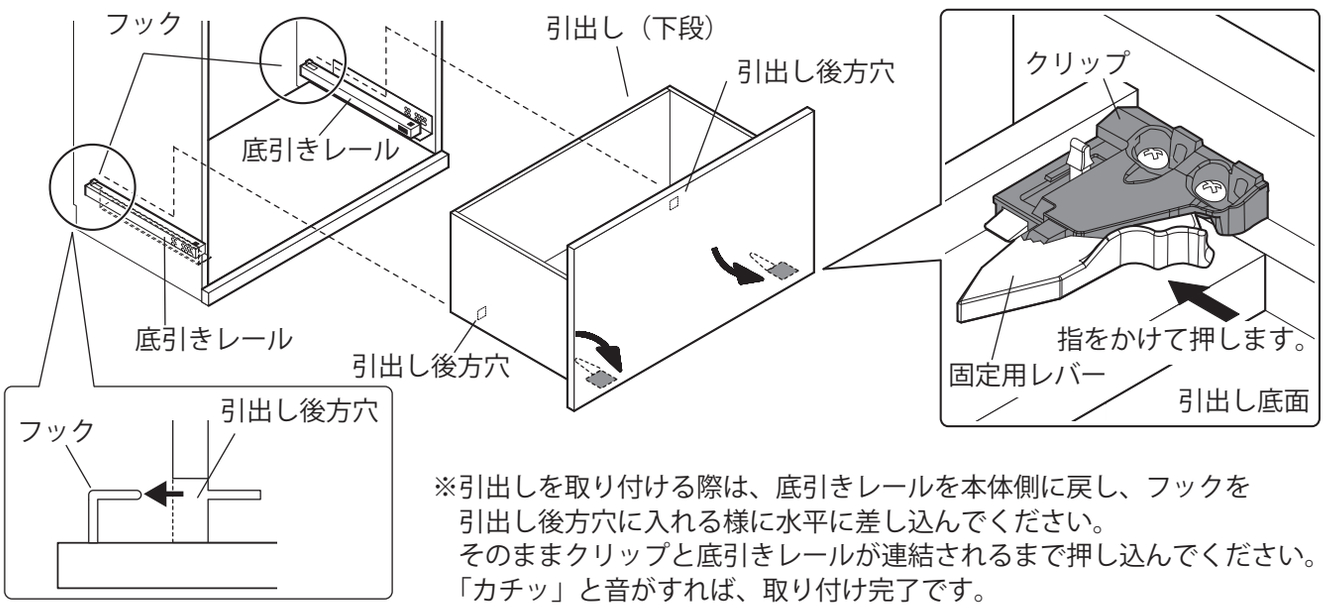


※引出しを取付ける場合は、本体側のスライドレールを本体側に戻し、レール位置を合わせて水平に
差し込みます。
しっかりと押さえ込む為に、本体を押さえながら二人で行ってください。

ご使用方法　（つづき）

●底引きレールタイプの引出しの取り外し方（引出し下段）

引出しの底面にあるクリップの固定用レバーを左右同時に矢印方向へ押し込むとクリップが外れて
引出しを取りはずしできます。



※引出しを取り付ける際は、底引きレールを本体側に戻し、フックを
引出し後方穴に入れる様に水平に差し込んでください。
そのままクリップと底引きレールが連結されるまで押し込んでください。
「カチッ」と音がすれば、取り付け完了です。

移動について

●組み立てた状態で少し動かす場合

①組み立て後の移動は、必ず電源コンセントを抜き、収納物を取り除いてから２人以上で左右から側板部分を持って移動してください。

②床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。

●引っ越しなどで運ぶ場合

引っ越しや部屋をまたぐような移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。
パーツが変形したりボルトがゆるんだりして、商品が破損しケガをするおそれがあります。

廃棄について

●廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

以下の点について、定期的に点検をしてください。

●電源コードのプラグに付着したほこりなどの汚れがないかを点検してください。ほこりや汚れを発見した場合は、電源コードのプラグを抜いて、ほこりや汚れを除去してください。

●ボルトの取付け部にゆるみやグラツキがないかを点検してください。ゆるみやグラツキを発見した場合は、直ちに工具を使ってゆるみがなくなるまで締め直してください。

●点検により破損個所を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。そのままご使用を続けた場合、変形や転倒などで収納物の破損やケガをするおそれがあります。

●害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

汚れについて

木部のお手入れ

●塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。かたい布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾拭きで十分です。

●汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。

●化学雑巾を長時間、接触させておくと変色したり表面がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

お手入れ方法 （つづき）

汚れについて

金属部のお手入れ

●通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。

●汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。

ご使用に際して

天然木製品についてのおことわり

●本製品は天然木（突板）を使用しているため、木目や色合い等、天然木特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。

●天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。

①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。

②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。

③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因になります。

ホルムアルデヒドの対策について

●ホルムアルデヒドとは

ホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因物質の一つと言われています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建設資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。

少しづつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。

●お部屋の換気をしてください

⚠ 注意	家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。 化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。

複数の家具を同時に設置した場合は、特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。

室内の湿度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。

換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をお勧めします。

●化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。

現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく発散されないわけではありませんので、ご注意ください。アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談ください。

●無印良品の家具は、梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート※を入れて出荷しています。

（※ホルムアルデヒド吸着・分解シート：アイシン精機（株）との共同開発）

狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるためにホルムアルデヒド吸着シート・分解シートを入れています。

※同梱の「ホルムアルデヒド吸着シート・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

●収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シートのご案内

「収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シート」を別途販売しております。

ホルムアルデヒドは少しずつ放散され続ける場合がありますので、引出しなどの密閉された空間の場合は、継続してホルムアルデヒド吸着・分解シートのご使用をお勧めします。

製品仕様

品　　名		木製カップボード
製品寸法	本　体	幅 880× 奥行 440× 高さ 1755mm
	引出しの奥行	上段：364 ㎜、中段：376 ㎜、下段：376 ㎜
	ワ　ゴ　ン	幅 409× 奥行 413× 高さ 760 ㎜
製品重量	本　体	約 68Kg
	ワ　ゴ　ン	約 12.5Kg
用　　途		収納家具
耐荷重	本　体	棚板：10Kg　オープン天板：30Kg
	引　出　し	上段：5Kg、中段：7Kg、下段：12.5Kg
	ワ　ゴ　ン	棚板：5Kg、天板：10Kg
材　　質 （オーク材）	本　体	天板、側板、仕切板、背板：プリント紙化粧 MDF 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）※ ※裏面：プリント紙 オープン天板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） 扉：天然木（オーク材）、強化ガラス 引出し前板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） < 表面加工 >　オープン天板、引出し前板 : アクリル樹脂塗装 扉枠：ウレタン樹脂塗装
	ワ　ゴ　ン	天板、前板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） 支柱：天然木（オーク材） 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） < 表面加工 >　天板、前板：アクリル樹脂塗装 支柱：ウレタン樹脂塗装
材　　質 (ウォールナット材)	本　体	天板、側板、仕切板、背板：プリント紙化粧 MDF 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）※ ※裏面：プリント紙 オープン天板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） 扉：天然木（ウォールナット材）、強化ガラス 引出し前板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） < 表面加工 >　オープン天板、引出し前板：アクリル樹脂塗装 扉枠：ウレタン樹脂塗装
	ワ　ゴ　ン	天板、前板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） 支柱：天然木（ウォールナット材） 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） < 表面加工 >　天板、前板：アクリル樹脂塗装 支柱：ウレタン樹脂塗装
原　産　国		インドネシア

製品仕様（つづき）

品　　名		木製カップボード・幅 120cm
製品寸法	本　体	幅 1200× 奥行 440× 高さ 1755mm
	引出しの奥行	上段：364 ㎜、中段：376 ㎜、下段：376 ㎜
	ワゴン	幅 409× 奥行 413× 高さ 760 ㎜
製品重量	本　体	約 81Kg
	ワゴン	約 12.5Kg
用　　途		収納家具
耐荷重	本　体	棚板：10Kg　オープン天板：30Kg 上部収納全体：30Kg
	引出し	上段：5Kg、中段：7Kg、下段：12.5Kg
	ワゴン	棚板：5Kg、天板：10Kg
材質（オーク材）	本　体	天板、側板、仕切板、背板：プリント紙化粧 MDF 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） オープン天板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） 扉：天然木（オーク材）、強化ガラス 引出し前板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） < 表面加工 >　オープン天板、引出し前板 : アクリル樹脂塗装 扉枠：ウレタン樹脂塗装
	ワゴン	天板、前板：天然木化粧 MDF（オーク材突板） 支柱：天然木（オーク材） 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） < 表面加工 >　天板、前板：アクリル樹脂塗装 支柱：ウレタン樹脂塗装
材質（ウォールナット材）	本　体	天板、側板、仕切板、背板：プリント紙化粧 MDF 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） オープン天板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） 扉：天然木（ウォールナット材）、強化ガラス 引出し前板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） < 表面加工 >　オープン天板、引出し前板：アクリル樹脂塗装 扉枠：ウレタン樹脂塗装
	ワゴン	天板、前板：天然木化粧 MDF（ウォールナット材突板） 支柱：天然木（ウォールナット材） 棚板：合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂） < 表面加工 >　天板、前板：アクリル樹脂塗装 支柱：ウレタン樹脂塗装
原　産　国		インドネシア

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社　良品計画
〒1170-8424
東京都豊島区東池袋4-26-3

お客様室でんわ
0120-14-6404